

人生は 1 秒間

10月になりました。1年の始まりを1月と考えると、2019年も終了に近づいていますね。学校にとっては、1年の始まりは4月なので、そう考えるとようやく前半戦終了。長いようで短い半年間でした。今回は、そんな「1年間」という身近な期間を使って、地球が誕生してから今までについて考える、ちょっとスケールの大きなお話です。

さて、地球の誕生から今までの長い時間を、1年間として考えてみましょう。具体的には、地球誕生を1月1日0:00:00、現在を12月31日24:00:00として…
…では、ヒトが生まれたのは何月何日ごろになるのでしょうか？

ヒトが現れたのは、約20万(200,000)年前と考えられています。一方、地球が誕生したのは、約46億(4,600,000,000)年前と考えられています。このふたつの値を使って簡単に計算してみましょう。

- 1年間 = 実際の約46億年間, と置き換えます。 すると,
- 1日 = 実際の約1260万年 (4,600,000,000 ÷ 365 ≐ 12,602,739)
- 1時間 = 実際の約52.5万年 (12,602,739 ÷ 24 ≐ 525,114)
- 1秒間 = 実際の約146年 (525,114 ÷ 3600 ≐ 146)

この値から計算すると、約20万年前は、約1370秒前 つまり 年を越す22分50秒前ということになります。つまり、ヒトが現れたのは12月31日23:38:10ということになり、大晦日の某歌合戦ももうすぐ終わりというくらいの時間に当たるわけです。1年間という長いスケールで見ると、たったの約23分間しか、ヒトの歴史はないということですね。

ほかの事象についても計算してみました。

事象	実際	計算値
恐竜の繁栄	約 2 億年前～	12 月中旬
動物の陸上進出	約 4 億年前～	12 月はじめ
真核生物の出現	約 21 億年前	7 月中旬
生命の誕生	約 40 億年前	2 月はじめ

この表から、陸上で生物が生活しているのは、地球の歴史からみるとほんのわずかな期間であることが分かります。

今回のデータは、高等学校で使用する生物の教科書および資料集の値をもとに計算しています。

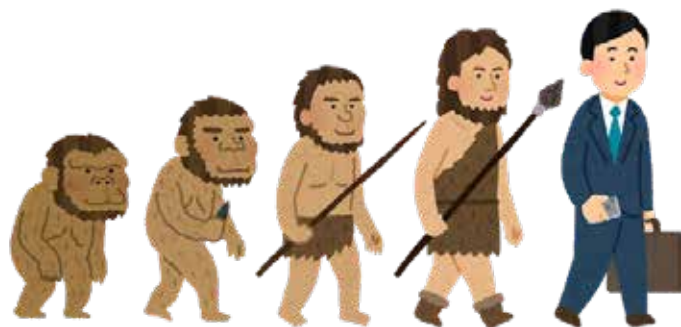


図 1. 人類の進化のイラスト

それにしても、地球の歴史からみるとヒトの歴史はほんの数分間。さらに、ひとりの人間の一生なんて 1 秒にも満たないわずかな時間です。そう考えると、毎日後悔のないように、生きていきたいですね。(早)

参考文献

- ・啓林館「生物 改訂版」
- ・浜島書店「ニューステージ生物図表」
- ・46億年の歴史を1年で見るー地球カレンダー

<http://www.ne.jp/asahi/21st/web/earthcalender.htm>